

様式 1

県立東海高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和 8 年度）

学校の教育目標

- ・生徒・教職員・家庭・地域が連携し、地域社会から愛される学校。
- ・一人一人の自主性、2つの自りつ（自立・自律）性を育むとともに、明るく誠実で、知性豊かな心身ともに健康な生徒を育成する学校。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に必要な知識及び技能の習得方法を身につける。 ・得た情報を整理し、発表する力を身につける。 ・社会貢献に対する態度の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書、中間発表・最終発表の成果、作成資料、振り返りシート等で評価する。 ・協働作業の態度や主体的に学ぶ姿勢を担当者で評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校との連携による指導の継続。 ・少人数授業の実施。 ・生徒面談週間及び必要に応じた個別面談指導。

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・IBARAKI ドリームパス応募 ・シティプロモーション事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・県教育庁総務企画部 生涯学習課 ・東海村総合戦略部地域戦略課 ・東海大学 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や社会に関する探究学習の過程において、課題解決に必要な知識技能の習得を身につけ、得た情報を整理したりまとめたりして発表することができる生徒
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城の魅力を探究し発信する高校コンテスト 2026 ・3学年に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・東海村総合戦略部地域戦略課 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に必要な知識及び技能の習得方法を身につけ、お互いの良さを知り、認め合いながら主体的・協働的に取り組み、社会に貢献しようとする生徒
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する進路別に将来の展望を具体化する課題を設定し、活動を行う。 ・各種学校から講師を招き、進学については上級学校での学びや専門分野に焦点を当て自分の興味との接点を探る。就職については、地域企業の社会課題に触れることで、働くことの意義や職業観を形成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の課題と自己の関心を結びつけ、自ら活動を行い、主体的に将来を切り拓こうとする生徒